

国公立大2次試験開始

前期日程 24万人挑戦 マスク着用呼び掛け

国公立大2次試験の前期日程が25日、全国各地の大学で始まった。168大学580学部、24万3052人が志願した。募集人員に対する倍率は3・0倍。新型コロナウイルス

願者は6万280人で倍率は3・7倍だった。県内では4大学で試験を実施。志願者数は静岡大2831人、浜松医科大491人、県立大1058人、静岡文化芸術大774人。志願倍率は静岡大2・7倍、浜松医科大4・3倍、県立大3・2倍、静岡文化芸術大3・6倍。

静岡大と県立大は25日で前期日程を終了し、浜松医科大と静岡文化芸術大は26日にも一部試験を実施する。同省は各大学に受験生の感染した場合、大学の成績で門前払いする。成績を参考に合否判定するなど、柔軟に対応するよう要請。試験会場の消毒やこまめな換気、アルコール消毒液の設置なども求めている。

検査を使って合否判定するなどの特別措置を設けた大学もある。

国立大(82大学39学部)には18万2772人が志願し、倍率は2・9倍。公立大(86大学187学部)の志願者は18万2772人、倍率は2・9倍。公立大(86大学187学部)の志願者は18万2772人、倍率は2・9倍。